

歴史の真実を直視し憲法を力に平和なアジアを

「建国記念の日」反対

平和と民主主義を考える集い

2月11日の「建国記念の日」は、名前を変えた戦前の紀元節の復活です。紀元節は天皇制を基盤とする大日本帝国憲法下の1872年「神武天皇の即位の日」（紀元前660年2月11日）ですが、神武天皇の存在自体が架空の神話です。ですから戦後日本国憲法のもとでは廃止されたのです。しかし、その後復古的勢力に後押しされて1966年佐藤内閣による政府立法で「国民の祝日」として追加成立させ、1967年2月11日が最初の「建国記念の日」となりました。以来、私たちは日本国憲法のもとで神話に基づく架空の日を「建国の日」とする2月11日には紀元節復活反対＝建国記念の日不承認を掲げて集会を開催し続けています。今年も50回目を迎えます。是非、この趣旨に賛同される方の参加を呼びかけます。

日時：2月11日（木・祝） 13時30分～16時

会場：金沢・近江町交流プラザ4階集会室

（参加費 500円）

講演演題 「靖国・天皇制・戦争法を考える」

お話される方： 田口 昭典さん

（金沢パプテスト教会牧師）

（プロフィール）裏面に詳しく掲載

戦争法廃止／憲法改悪反対／許すな集団的自衛権行使／秘密保護法廃止／教育・教科書への反動的政治介入を許さず子どもを大切に教育を／憲法25条を生かし、くらしと命を守ろう／震災・原発被災者の生活再建を／社会保障の立て直しを／民意を反映する選挙制度を／定数削減反対／「紀元節」復活反対／国民主権と思想・信教の自由を守ろう／立憲主義を取り戻そう

主催：石川憲法会議／子どもと教科書石川ネット21／いしかわ県民教育文化センター

賛同団体：石川県宗教者平和協議会／戦争をさせない石川の会

（連絡先：金沢合同法律事務所 石川憲法会議 076-221-4111）

